

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第6回武蔵村山市市民協働推進会議
開 催 日 時	平成22年3月9日（火）午後7時00分～9時35分
開 催 場 所	ボランティアセンター会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：（座長）渡辺龍也、（副座長）杉澤幹生、高木寛之、（委員）安島敏市、伊藤輝男、木村祐子、鴻田臣代、小西喜芳、塩田和行、藤崎由美子、飯塚十日子、佐々木久子、ボランティアセンター長 岡本茂義 （欠席）中島秀雄、藤本信子 （事務局）地域振興課長、地域振興課主査、地域振興課副主査
報 告 事 項	1 第5回武蔵村山市市民協働推進会議の会議録について 2 その他
議 題	議題1 推進会議報告書(案)について 議題2 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	第6回武蔵村山市市民協働推進会議 報告事項1 3月15日（月）までに訂正等の連絡をする。 報告事項2 その他 特になし 議題1 推進会議報告書(案)について 会議で議論した報告書に修正を加えた後、次回会議の開催前に報告書を送付する。 議題2 その他 第7回会議 3月24日（水）午後2時から開催する。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) (発信者) □印：座長 ○印：委員 ◎印：センター長 ●印：事務局	第6回武蔵村山市市民協働推進会議 報告事項1 3月15日（月）までに訂正等の連絡をする。 報告事項2 その他 特になし 議題1 推進会議報告書(案)について ●『武蔵村山市市民協働推進会議報告書－武蔵村山市協働事業提案制度の実現に向けて－(案)』の中身について、議論していただきたい。 また、平成22年度6月以降に武蔵村山市協働事業提案制度をスタートさせた場合の平成22年度から24年度までの3か年の事務スケジュール(案)を参考として提示した。 ●報告書では、推進会議の目的、検討課題、検討内容の取扱い等をはじめ、協働事業提案制度の骨子について整理したいと考えている。 ●報告書5頁の団体育成部門の補助回数を2年から3年までに改め、協働事業部門と同一にした。 ●同頁(4)の応募要件などの応募資格の2については、構成員が5人以上であることとした。 □7頁の補助金額の欄の1団体育成部門で原則として、「団体が新たな事業を企画し、自主的に行う事業に対して補助をします。」の中で、「新たな」は除いてもよいのでは。 ●7頁の補助金額の欄の応募回数については、「同一事業内容で3年までとします。」としたが、4年以降はどうするのか。また、ある一定の効果があつたらスクラップするかなどの課題はある。 ○7頁の補助金額のうち、1団体育成部門と2協働事業部門を一つの事

業で同時に申請してよいのか。

- 団体育成部門と協働事業部門では、それぞれ趣旨も異なるので同時に申請はできない。
- 団体育成部門の様式はあるのか。
- 14頁の第1号様式の中で、事業部門の項目のうち、団体育成部門と協働事業部門の欄がそれぞれ表示してある。
- 事業を実施した一年後の状況を見て判断する。これには、3パターンが考えられる。①3年たったら補助を終わりにするか。②自立するか。③市の委託事業として実施する。
- 9頁(5)①の補助の対象となる経費のうち、人件費による事業実施のためのスタッフの人件費を何%見込めるのか議論していただく。
- 人件費以外の補助対象経費の合計の70%以内としてはどうか。
- 委員の方の意見を踏まえた結果、原則として70%以内とする。
- 人件費は、大切であって一番難しい。団体の通帳から給与として渡ったのか確認する必要はあるのか。また、個人の人件費の領収書でよいのか。
- 9頁の①補助の対象となる経費のうち、賃借料の機材類のレンタル料及びイベントなどのための「イベント」を「事業」に替えた方がよいのでは。
- 次に保険料のうち、行事などのための保険料等の「行事」を「事業」に替えたらどうか。
- 9頁の補助の対象となる経費で、携帯電話の使用を経費で落とせないか。また、通信費に計上してよいのか。
- 項目では、本来ならば通信費の中で電話代も計上できるだろう。
- 10頁の応募から成果の公表までの主な流れとして、平成22年度ベースのスケジュール案を示した。
- 11頁の審査会の構成では、公募市民3名とし、10名の構成員とする。構成員のうち、NPO法人関係者は「市内又は市外の提案制度審査経験者」と表示した。
- 14頁から22頁は、提案制度に係る事業報告の書式について提示した。
- 決算報告で収支決算報告を作成していないが、明細があればよいのか。
- 明細があればよい。

議題2 その他(次回会議開催日程)

- 次回会議は3月24日(水)午後2時から、市役所3階301会議室で開催する。
- 今回の会議で議論した内容について修正を加えた後、次回会議開催前の3月19日頃までに資料を送付する。

次回の会議では、最終報告のまとめを行う。

なお、3月24日(水)午後2時から、市役所3階301会議室において、21年度最終会議を開催し、引き続き中間報告書を市長に提出する。

会議の公開・ 非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由 []	傍聴者： 0 人
-----------------	---	----------

会議録の開示・ 非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非開示（根拠法令等：)
------------------	---

庶務担当課	市民生活部 地域振興課（内線： 224 ）
-------	-----------------------

(日本工業規格A列4番)